

記入例

第1号様式(第7条関係)

北区安心ママパパヘルパー事業利用登録申請書

産後利用の場合、出産予定日の1か月前から申請可能です。

令和5年 4月 1日

東京都北区教育委員会 殿

下記のとおり、北区安心ママパパヘルパー事業の利用登録を申請します。

産前利用の場合、母子手帳(医師の指示があること)の写し等が必要です。

申請者(利用者)	ふりがな氏名	きたく はなこ	生年月日	平成4年 8月 20日生(30歳)			
	住所	〒114-0002 北区 王子6丁目7番3号 (マンション等の建物名まで記入してください。)					
	電話番号	(自宅) 03-3914-9565		(携帯電話) 090-0000-0000			
	利用区分	<input type="checkbox"/> 産前	出産予定日: R5年 4月 30日	<input checked="" type="checkbox"/> 単胎	<input type="checkbox"/> 多胎	母子健康手帳	
	<input checked="" type="checkbox"/> 産後	出産日: 年 月 日			有・無		
世帯の状況	対象児童に「○」を付けてください。	対象児童に対する続柄	氏名(ふりがな)	生年月日	年齢	区民税の世帯情報等の開示について同意する場合は各自「○」を付けてください。	代筆記入の有無・代筆の場合は「○」を付けてください。
		父	北区 太郎(きたく たろう)	H4. 4. 10	30	(○)同意します	○
		母	北区 花子(きたく はなこ)	H4. 8. 30	30	(○)同意します	
		兄	北区 一郎(きたく いちろう)	R1. 12. 20	3	(○)同意します	○
	○	本人	未定	R5. 4. 30		()同意します	
代筆者(北区 花子) (代筆記入にあたっては、代筆の同意をいただきました。)							
世帯課税状況	① 区民税課税世帯 2 区民税非課税世帯 3 生活保護世帯 ※2・3の世帯の場合、確認資料が必要です						
添付書類	①産前の利用の場合は、母子健康手帳の写し等が必要です。 ②住所があった区市町村長が発行する所得証明書(北区で課税状況が確認できない場合)、1月から6月までの利用は、前々年の所得を基礎とします。						

課税証明書等を添付しない場合は、世帯全員分の同意が必要です。

対象のお子さんが生まれていない場合
■氏名→「未定」
■生年月日→「予定日」を記入

申請者が代筆をした場合は、すべて○をつけてください。

私は、北区安心ママパパヘルパー事業利用登録の申請に当たり、以下に同意します。

- 利用期限の確定のため、区が対象児童の出産日及び兄姉の生年月日を確認することに同意します。
- ヘルパー派遣事業者へ、区が本申請書に記入された内容を提供することに同意します。

[申請者] 氏名(直筆サイン) 北区 花子

事務処理欄	收受日	受付方法		受付日・受付者	利用区分	事業者連絡日	ヘルパー派遣開始日
		1 電子申請 2 窓口 3 郵送 4 ファックス 5 その他()			1・2		
		添付書類 無 有()					
	負担額区分	1 生活保護	2 住民税非課税	3 一般	決裁欄	課長	係長